

<h1 style="font-size: 2em;">9</h1>	<h2 style="font-size: 1.5em;">分数の大きさと たし算、ひき算</h2>	年 組 番	
		氏名	

大ききの等しい分数

- 分母と分子に同じ数をかけても、
分母と分子を同じ数でわっても、
分数の大ききは変わりません。

$\frac{\bullet}{\blacksquare} = \frac{\bullet \times \blacktriangle}{\blacksquare \times \blacktriangle}$

$\frac{\bullet}{\blacksquare} = \frac{\bullet \div \blacktriangle}{\blacksquare \div \blacktriangle}$
- 分母と分子を、それらの公約数でわって、分母の
小さい分数にすることを、やくぶん約分するといひます。

$\frac{1}{\cancel{8} / 4} = \frac{1}{4}$
- いくつかの分母がちがう分数を、それぞれの大ききを変えないで、
共通な分母の分数になおすことを、つうぶん通分するといひます。

●例題 1 ● $\frac{2}{3}$ と $\frac{3}{4}$ では、どちらが大きいでしょうか。不等号を使って表しなさい。

(解き方) 分母がちがう分数の大ききを比べるときは、 して比べなさい。

$$\frac{2}{3} = \frac{\quad}{\quad}, \quad \frac{3}{4} = \frac{\quad}{\quad} \text{ ですから, } \frac{2}{3} \quad \frac{3}{4}$$

分数のたし算とひき算

- 分母がちがう分数のたし算は、通分して同じ分母の分数になおすと計算できます。
- 分母がちがう分数のひき算も、通分してから計算しなさい。
- 分数と小数のまじった計算は、どちらかにそろえて計算しなさいが、分数を小数になおせないときは、分数にそろえて計算しなさい。

●例題 2 ● $\frac{1}{3} + \frac{3}{4}$ を計算しなさい。

(解き方) $\frac{1}{3} + \frac{3}{4}$ を して計算しなさい。

$$\frac{1}{3} + \frac{3}{4} = \frac{\quad}{\quad} + \frac{\quad}{\quad} = \frac{\quad}{\quad}$$

時間と分数

分数を使って時間を表すことができます。

50分は、1時間を60等分した50こ分だから、 $\frac{50}{60}$ 時間

9	分数の大きさと たし算、ひき算	年 組 番	20 問
		氏名	

① 次の分数を約分やくぶんしましょう。

(1) $\frac{2}{8}$ (2) $\frac{6}{9}$ (3) $\frac{6}{15}$

(4) $\frac{14}{18}$ (5) $\frac{35}{20}$ (6) $\frac{60}{36}$

② () の中の分数を通分つうぶんしましょう。

(1) $\left(\frac{2}{3}, \frac{3}{4}\right)$ (2) $\left(\frac{1}{2}, \frac{2}{5}\right)$

(3) $\left(\frac{5}{12}, \frac{1}{6}\right)$ (4) $\left(\frac{3}{7}, \frac{1}{5}\right)$

(5) $\left(\frac{3}{8}, \frac{7}{10}\right)$ (6) $\left(\frac{1}{12}, \frac{1}{9}\right)$

③ 計算をしましょう。

(1) $\frac{2}{3} + \frac{1}{4}$ (2) $\frac{3}{5} + \frac{3}{4}$

(3) $\frac{1}{2} + \frac{3}{8}$ (4) $\frac{7}{6} + \frac{2}{9}$

(5) $\frac{6}{7} - \frac{3}{4}$ (6) $\frac{1}{2} - \frac{4}{9}$

(7) $\frac{2}{3} - \frac{1}{8}$ (8) $\frac{5}{4} - \frac{5}{6}$

9	分数の大きさと たし算、ひき算	年 組 番	16 問
		氏名	

① 次の分数の大きさを比べ、□にあてはまる等号や不等号を書きましょう。

(1) $\frac{5}{6}$ □ $\frac{7}{10}$

(2) $\frac{7}{9}$ □ $\frac{11}{15}$

(3) $\frac{9}{7}$ □ $\frac{13}{10}$

(4) $2\frac{3}{8}$ □ $2\frac{5}{12}$

(5) $1\frac{3}{7}$ □ $\frac{11}{9}$

(6) $\frac{15}{11}$ □ $1\frac{2}{5}$

② 計算をしましょう。

(1) $\frac{1}{4} + \frac{5}{7}$ □

(2) $\frac{1}{2} - \frac{5}{12}$ □

(3) $\frac{3}{4} + \frac{2}{5} + \frac{2}{3}$ □

(4) $\frac{5}{6} - \frac{1}{4} - \frac{1}{3}$ □

(5) $1\frac{5}{6} + 2\frac{2}{5}$ □

(6) $2\frac{1}{4} - 1\frac{2}{3}$ □

(7) $\frac{1}{4} + 0.75$ □

(8) $\frac{5}{8} - 0.25$ □

③ □にあてはまる分数を書きましょう。

(1) 25分 = □ 時間

(2) 110分 = □ 時間

9	分数の大きさと たし算、ひき算	年 組 番	15問
		氏名	

1. 計算をしましょう。

(1) $2\frac{1}{9} + \left(\frac{2}{3} + \frac{1}{6}\right)$

(2) $2\frac{1}{2} - \left(\frac{1}{3} + \frac{1}{2}\right)$

(3) $\left(\frac{5}{6} + \frac{3}{5}\right) + \frac{1}{3}$

(4) $\left(\frac{8}{9} - \frac{2}{3}\right) - \frac{1}{6}$

(5) $2\frac{1}{8} + \left(1 - \frac{5}{12}\right)$

(6) $2\frac{1}{2} - \left(1\frac{5}{9} - \frac{1}{3}\right)$

2. 次の問題に答えましょう。

(1) 小麦粉を $\frac{7}{10}$ kg と $\frac{4}{15}$ kg 使って、おかしを作ります。小麦粉は、あわせて何 kg 必要でしょう。

(式)

答え

(2) お米が $\frac{5}{6}$ kg ありましたが、昨日 $\frac{2}{5}$ kg 使い、今日は $\frac{1}{4}$ kg 使いました。お米は、何 kg 残っているでしょう。

(式)

答え

(3) たて、横、ななめのそれぞれの和が1になるように、□に分数を入れましょう。

$\frac{2}{15}$		
	$\frac{1}{3}$	$\frac{1}{5}$
		$\frac{8}{15}$